

2022年1月7日

第13回 日本語交流プログラム 海外参加校 応募受付開始

公益財団法人 博報堂教育財団は、第13回 日本語交流プログラムに参加する海外校の応募受付を開始しましたので、本日発表いたします。

2007年より開始した「世界の子ども日本語ネットワーク推進」事業は、2019年の財団名称変更に伴い、事業内容をより理解しやすくするために、第12回より「日本語交流プログラム」に名称を変更いたしました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一時、当プログラムの開催を休止しておりましたが、この度、参加校の募集を再開いたします。再開にあたっては、オンライン活動を取り入れることで交流の継続性を強化し、また、実施にあたっての安全性を最優先させた運営を行えるよう、プログラムを全面的に見直しました。ただし、各国の感染症拡大状況等によっては、当プログラムの全てまたは一部を延期・中止することがあります。

今後とも、当財団へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

■ 当事業の目的

当事業は、日本語を大切にしながら異文化体験や国際交流を通じて、海外の生徒と日本の生徒がお互いの理解を深め、「文化の異なる人と、社会的課題に向かってともに行動できる人」への成長のきっかけとなる場の提供を目指したプログラムです。

■ プログラム概要

海外の中等教育機関(日本の中学校に相当)で日本語を学ぶ生徒を日本に招待し、日本校への訪問や同世代の生徒との交流、日本の文化・社会体験などを行います。

■ 応募資格

- 行政によって、正式な中等教育機関と認められている学校であること
 - 実施するプログラムの対象となる12歳～16歳の生徒に、日本語を指導していること
 - 生徒を引率する教師を本プログラム、および、事前研修の両方へ派遣できること 等
- ※ このプログラムの参加決定と同時に、日本語教師を対象とした事前研修への参加も決定します。
- ※ 過去の参加校も応募可能です。
- ※ 詳しくは、財団ホームページに掲載の応募要項にてご確認ください。

財団ホームページ: <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

■ 助成内容

日本までの往復航空運賃、日本滞在中の宿舎・食事・活動費(研修費、交通費などを含む)等

■ スケジュール

応募受付期間: 2022年1月7日～3月4日

結果通知: 2022年6月中〈予定〉

実施予定時期: 2022年11月14日～11月30日〈予定〉 海外教師日本研修
2023年5月13日～5月23日〈予定〉 日本語交流プログラム

※ 事業およびプログラムの内容につきましては、財団ホームページをご覧ください。

この事業は、独立行政法人国際交流基金、公益社団法人国際日本語普及協会、スリランカ日本語教師会、東海大学(台湾)、土日基金文化センター、モンゴル・日本人材開発センター、ルーマニア日本語教師会などの協力によって実施されています。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。

財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

◇ 公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

日本語交流プログラム (担当: 白尾)

TEL. 03-6206-6266 FAX. 03-6206-6582

E-mail: hakuho.gn@hakuhodo.co.jp